

**研究集会報告**  
**「小規模下水道の広域化・共同化の現状と未来 <OD 法を中心に>**  
2023/5/19NPO21 世紀水倶楽部開

1.開催趣旨

全国の大部分の小規模下水道は、OD 法が中心であるが、単独で下水道事業を執行することは困難を極めるため、下水道の広域化・共同化が、生き残りのための重要な手段となってくる。特に維持管理の簡略化が可能な OD 法では、広域化・共同化により、汚泥処理や人員の集約化が可能となる。資材や維持管理作業の一括発注による経費削減が実現できる。更には、維持管理データの集積により、効率的な維持管理、改築更新計画の作成も視野に入る。

幅広い意見、経験を集約し、小規模下水道の広域化・共同化の現状と未来を議論するものである。

2. 開催日時 令和 5 年 5 月 19 日 (金)
3. 開催方法 会場および Zoom でのオンライン開催
4. 参加人員 会場 37 名 オンライン 72 名
5. 会場 全水道会館
6. プログラム 司会 理事 高橋真澄  
挨拶 理事長 栗原秀人  
前回 (OD 法事始め) の振り返りと今回のテーマ  
理事 高橋正宏

[講演記録](#)   [講演資料](#)

事例報告

- ① 下水道事業の広域化・共同化に向けた国の取り組み  
国交省下水道事業課課長補佐 辻幸志 氏  
[講演記録](#)   [講演資料](#)
- ② 維持管理に関する自治体へのアンケート調査の結果報告  
NPO21 世紀水倶楽部理事 大貫廣美  
[講演記録](#)   [講演資料](#)
- ③ 長野県下水道公社による維持管理の広域化・共同化の取り組み  
長野県下水道公社 技術管理課課長補佐兼管理係長 小林重幸 氏  
[講演記録](#)   [講演資料](#)
- ④ 「維持管理を起点とした下水道ストックマネジメント実現に向けて」  
～OD 法処理場を含む複数処理場の情報集約～  
恵那市 水道環境部 次長 梅村浩三 氏  
[講演記録](#)   [講演資料](#)

総合討論 司会 高橋正理事（小規模下水処理分科会会長）

パネリスト：大上陽平 氏、大貫廣美、小林重幸 氏、梅村浩三 氏

[討論記録](#)